

令和2年度 市政ネットモニター 調査結果 【市政ネットモニターに関する調査】

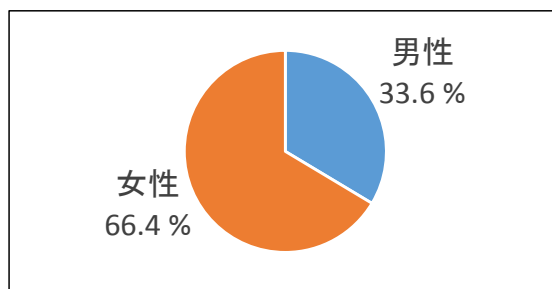
テーマ	6月アンケート[福島市の広報媒体・広聴制度について]
目的	市政だよりやホームページをはじめ各種広報媒体の閲覧状況や、どのような情報に需要があるのか等、広報広聴の市民ニーズを把握するため実施するものです。

調査期間	令和2年6月15日(月)～7月1日(水)
モニター数	141名(男性:50名/女性:91名)
回答数	128名(男性:43名/女性:85名)
回答率	90.8%

【今回の回答モニターの基本属性】

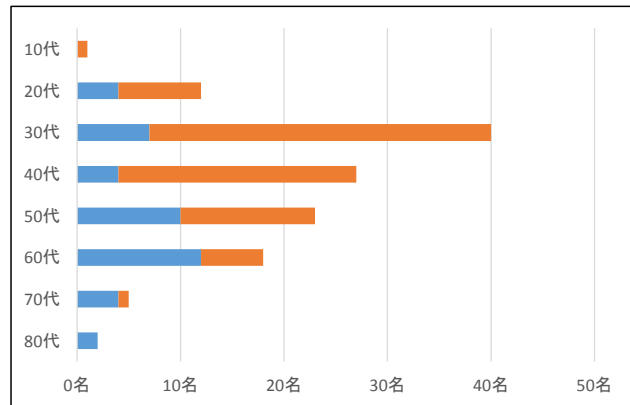
(1) 性別

男性	43名
女性	85名
合計	128名



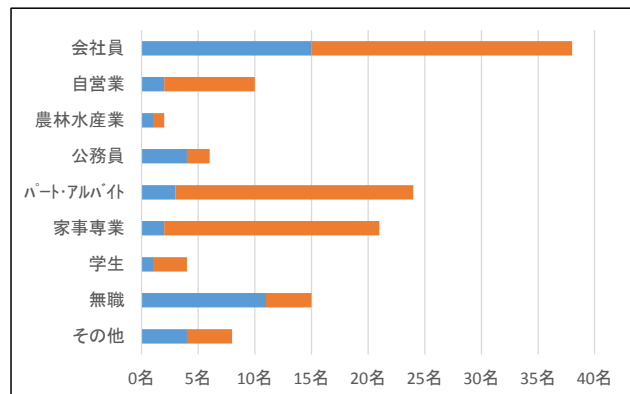
(2) 年代

年代	男性	女性	合計
10代	0名	1名	1名
20代	4名	8名	12名
30代	7名	33名	40名
40代	4名	23名	27名
50代	10名	13名	23名
60代	12名	6名	18名
70代	4名	1名	5名
80代	2名	0名	2名
合計	43名	85名	128名



(3) 職業

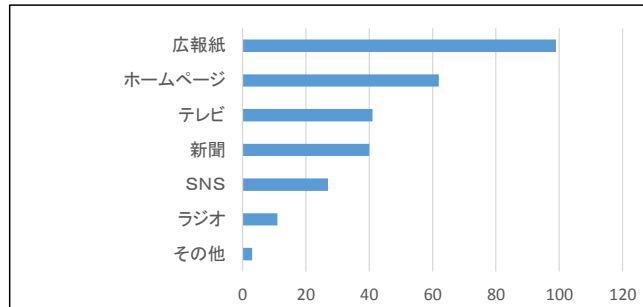
年代	男性	女性	合計
会社員	15名	23名	38名
自営業	2名	8名	10名
農林水産業	1名	1名	2名
公務員	4名	2名	6名
パート・アルバイト	3名	21名	24名
家事専業	2名	19名	21名
学生	1名	3名	4名
無職	11名	4名	15名
その他	4名	4名	8名
合計	43名	85名	128名



問1 福島市の市政情報は何かから得ていますか。《複数回答可》

広報紙	99
ホームページ	62
テレビ	41
新聞	40
SNS	27
ラジオ	11
その他	3

〈回答者:128名〉

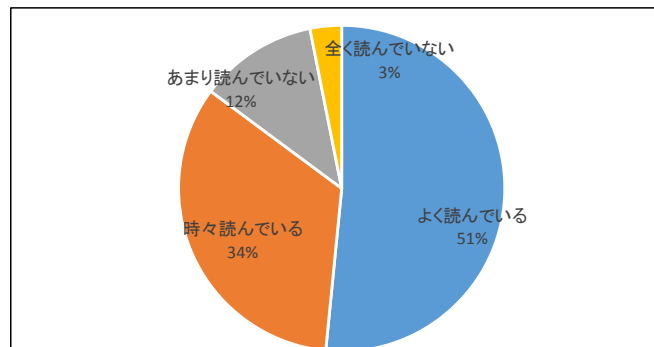


《広聴広報課のコメント》
市政情報を得る媒体として、最も多かったのが広報紙で、8割近くの人が利用している。また、ホームページも約半数が利用していることから、重要な広報手段となっていることがわかる。

問2(1) 「市政だより」を読んでいますか。

よく読んでいる	66
時々読んでいる	43
あまり読んでいない	15
全く読んでいない	4

〈回答者:128名〉

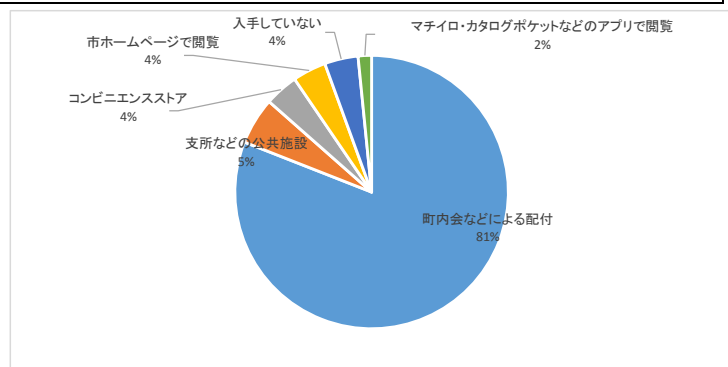


《広聴広報課のコメント》
読む頻度として、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせると109名で8割以上となり、市政の情報源として活用されていることがわかる。

問2(2) 「市政だより」の入手先を教えてください。

町内会などによる配付	102
支所などの公共施設	7
コンビニエンスストア	5
市ホームページで閲覧	5
入手していない	5
マチイロ・カタログポケットなどのアプリで閲覧	2

〈回答者:126名〉

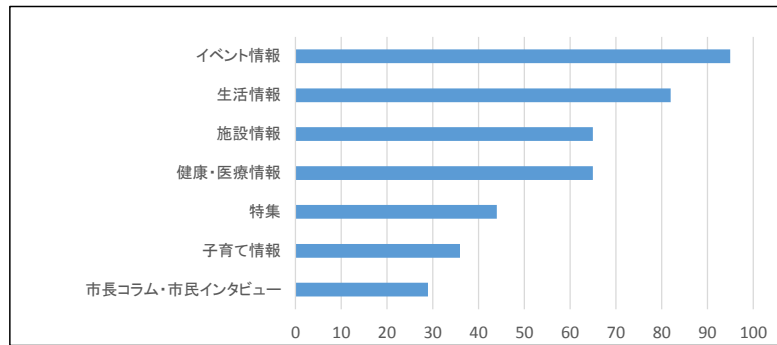


《広聴広報課のコメント》
「町内会などによる配布」が最も多く、8割を超えている。

問2(3)	「市政だより」のどの記事を読んでいますか。《複数回答可》
-------	------------------------------

イベント情報	95
生活情報	82
施設情報	65
健康・医療情報	65
特集	44
子育て情報	36
市長コラム・市民インタビュー	29

〈回答者:121名〉



《広聴広報課のコメント》
「イベント」「生活情報(年金・税・ごみなど)情報」「健康・医療情報」「施設情報(図書館・こむこむなど)」が読まれていることから、身近な情報に対する関心の高さがわかる。

問2(4)	「市政だより」で取り上げてほしい内容があればお書きください。
-------	--------------------------------

- ・観光情報 ・福島市の農産物 ・街でのイベント ・ごみの分別について ・医療機関の紹介など
- ・福島駅前再開発について ・商店街の取り組み紹介 ・手厚い子育て情報 ・占い
- ・コロナウイルス関連支援や対策 ・美味しいお店やクーポン ・子供達の写真 ・記事に対する市民の声
- ・避難の仕方や防災グッズ ・福島市政の取り組み ・各地区の昔の風景写真 ・市に寄せられた意見と回答
- ・道路工事や通行止めなどの予定と進捗(迂回路の案内) ・幼小中の各校の現状(人数や行事等)
- ・市県民税の算出の仕方 ・東京オリンピック関連 ・ペットの飼育について
- ・若者向けイベントやサークル ・除染情報 ・ふるさと納税 ・友好都市 ・こどもの遊び場
- ・公共施設の新設・改修について ・簡単にできる運動 ・子ども向けクイズ ・見頃な風景情報

《広聴広報課のコメント》
道路関係やごみの分別などの身近な情報から、街のイベントや風景情報などの休日の過ごし方に関する情報まで幅広く求められている。

問2(5)	「市政だより」について、感想やご意見等があればお書きください。
-------	---------------------------------

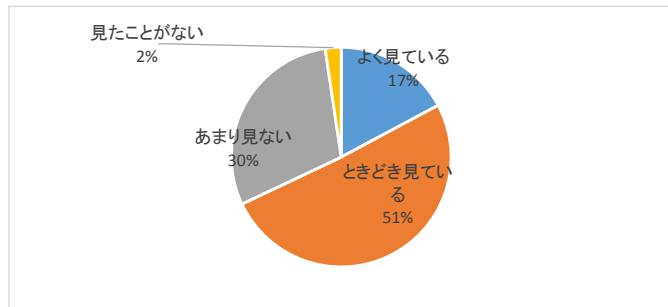
- ・子どもにも興味を持ってもらいたいので、漫画を取り入れると良いと思う。
- ・縦書きは時代にそぐわない。
- ・子どもでも読みやすいように、写真や絵を多めに入れて欲しい。
- ・祝日のゴミ収集について、見つけやすく表記してほしい。
- ・意見を書ける白紙ページを常設、各支所に専用ポストを設置してほしい。
- ・内容が多過ぎる、毎回内容の繰り返しのあるものは整理すべきと思う。
- ・町内会で毎月配布する作業が大変。
- ・若い人は読めるかもしれないが、少し読みづらいと感じる。
- ・家で楽しく過ごしている方の体験談などが知りたい。
- ・イベント情報は、前回の同じイベントの様子などが分かると、もっといいと思う。
- ・段が次に移る内容の時に 読みにくい時がある。

《広聴広報課のコメント》
縦書きが読みづらいことや写真を多めに入れてほしいなどの構成についてや、漫画などの子どもでも興味を持つような内容を希望する意見が寄せられた。

問3(1) 福島市のホームページを見る頻度を教えてください。

よく見ている	22
ときどき見ている	65
あまり見ない	38
見たことがない	3

〈回答者:128名〉

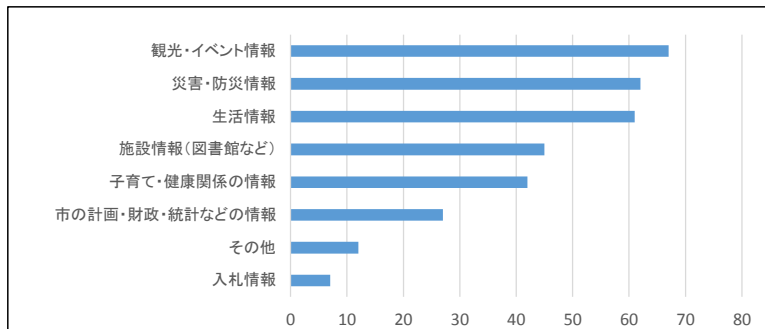


《広聴広報課のコメント》
「ときどき見ている」と「よく見ている」を合わせると7割近くとなり、多くの方がホームページより情報を得ていることがわかる。

問3(2) 福島市ホームページのどの記事を見ていますか。《複数回答可》

観光・イベント情報	67
災害・防災情報	62
生活情報	61
施設情報(図書館など)	45
子育て・健康関係の情報	42
市の計画・財政・統計などの情報	27
その他	12
入札情報	7

〈回答者:125名〉

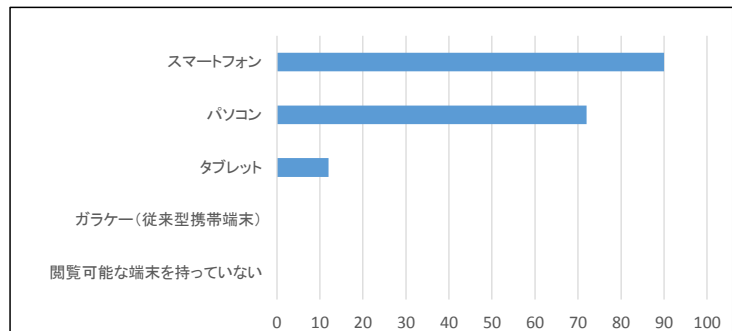


《広聴広報課のコメント》
災害・防災情報や生活情報など、常に最新の情報が求められているものに需要が多いことがわかる。

問3(3) 福島市ホームページの閲覧で使用する端末は何ですか。《複数回答可》

スマートフォン	90
パソコン	72
タブレット	12
ガラケー(従来型携帯端末)	0
閲覧可能な端末を持っていない	0

〈回答者:125名〉

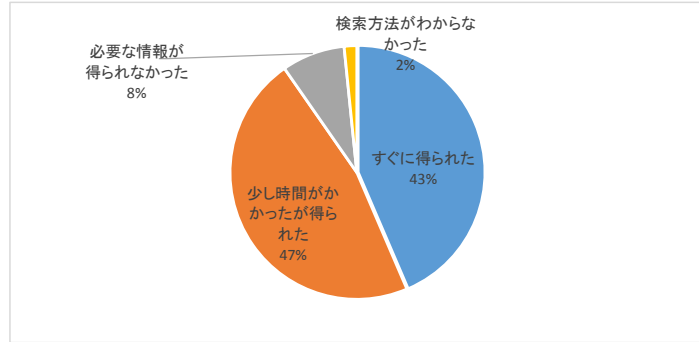


《広聴広報課のコメント》
毎年スマートフォンの割合が上昇しており、よりスマートフォンなどのモバイル端末での利便性を高めていく必要がある。

問3(4) 福島市のホームページで任意の検索を行ってみてください。必要な情報はすぐに得られましたか。
【検索例】休日の住民票の取得、検診の受診、ごみの出し方など

すぐに得られた	54
少し時間がかかったが得られた	58
必要な情報が得られなかった	10
検索方法がわからなかった	2

〈回答者:124名〉



《広聴広報課のコメント》
ほとんどの方が必要な情報にアクセスできている。

問3(5) 福島市ホームページについて、感想やご意見等があればお書きください。

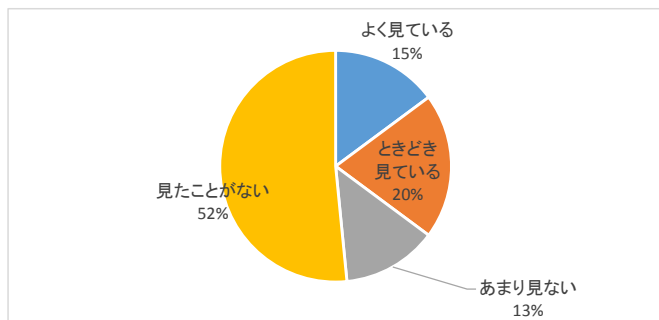
- ・調べても、情報が古かったり、リンク先が繋がらなかったりすることが多い。
- ・もう少し簡潔なメイン画面がよい。
- ・フロントページからのツリー構築が探しやすい配置になっていればいいのではと思います。
- ・災害時、とくに昨年のような台風の際などはコンスタントに情報提供していただきたい。
- ・市政だよりの最後の方にあるいろいろな行事がまとめて書かれたカレンダーをホームページにも載せて欲しい。
- ・検索機能の向上。過去データももっとほしい。
- ・得たい情報がいちいちPDFをダウンロードしないといけないのが不便。
- ・新しい情報が、急に、削除されたりすると、情報不信になりますので、削除された、理由等掲載してください。
- ・何回か検索しないと明確なアクセス場所に行けない。

《広聴広報課のコメント》
災害時等の最新の情報が必要なときに、迅速な情報発信が求められていることがわかった。また、ホームページの構成として、リンクや検索機能について意見が寄せられた。

問4(1) 福島市のフェイスブックとツイッターを見たことがありますか。

よく見ている	19
ときどき見ている	26
あまり見ない	17
見たことがない	66

〈回答者:128名〉

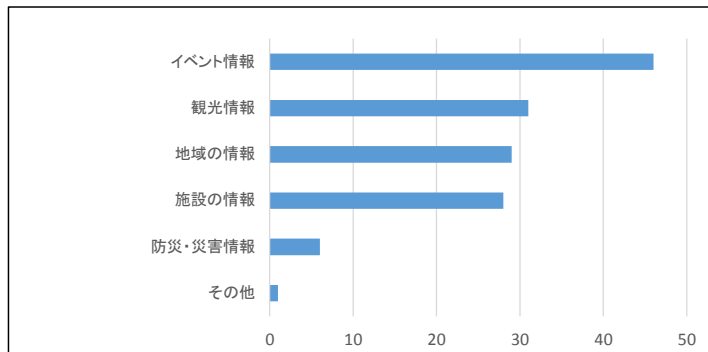


《広聴広報課のコメント》
モニターへのSNS利用率が明らかでないため判断はできないものの、半数の方が見たことがないという回答であったため、より多くの方に見ていただくための工夫が必要である。

問4(2) 福島市のフェイスブックやツイッターで得たいと思う情報は何か。《複数回答可》

イベント情報	46
観光情報	31
地域の情報	29
施設の情報	28
防災・災害情報	6
その他	1

〈回答者:67名〉



《広聴広報課のコメント》
イベントや観光情報などの需要が高かった。

問4(3) 福島市のフェイスブックやツイッターについて、感想やご意見があればお書きください。

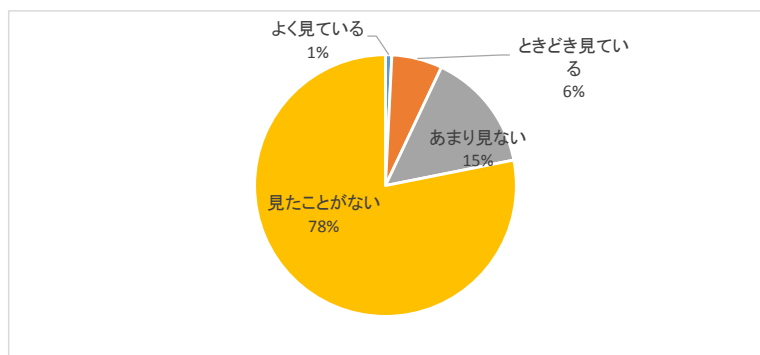
- ・簡潔にしたら見やすいと思う。
- ・コロナウイルス感染症についてもっとスピーディーに、詳細な情報を流して欲しい。
- ・つぶやく内容を吟味したほうがよい。
- ・なにかの紹介のときに直接そのHPに飛ぶのではなく紹介している市のホームページに一旦飛んだりすることがあって煩わしさを感じる。
- ・もっと市民が笑顔になっている映像や、楽しさが伝わる記事が欲しい。
- ・SNSを利用する頻度の多い大学生や若者が必要とする情報を提供する必要もあると思う。

《広聴広報課のコメント》
若者向けの投稿を希望する意見が寄せられた。また、投稿内容について簡潔でわかりやすいものが求められている。

問5(1) ふくしまチャンネル(ユーチューブ/YouTube)を見たことがありますか。

よく見ている	1
ときどき見ている	8
あまり見ない	19
見たことがない	100

〈回答者:128名〉



《広聴広報課のコメント》
・大多数が見たことがないという回答であった。まずはふくしまチャンネルの存在を知ってもらうことが重要である。

問5(2)	ふくしまチャンネル(ユーチューブ/YouTube)について、感想やご意見があればお書きください。
-------	--

- ・ふくしまチャンネルの存在を今回知った。
- ・福島駅西口の大型スクリーンに映像を流してみてもどうか。
- ・キレイな映像やニュース動画は期待しないので、身近なイベントや小さな出来事を、頻繁にアップすることを期待。
- ・市長が変わってもこの会見等の投稿は恒久的にやってほしい。
- ・何度も見たくなるような内容にしてほしい。

《広聴広報課のコメント》

- ・今回のアンケートでふくしまチャンネルの存在を知った方が多かった。認知度を上げるための広報が求められている。

問6	よりよい広報をするためには、皆さまのご意見を聴く広聴制度が重要です。新たな広聴制度として、ご提案やご意見があればお書きください。
----	--

広聴制度に関して

- ・いろいろな市民の声をしりたい。皆さん何に悩んでいるかなど。
- ・市民が行政について簡単に問い合わせの電話が出来るように、自治体コールセンターの設置があるとよい。その問い合わせの回答を市のホームページや市政だよりで、公開すれば良いのではないか。
- ・若年層のネットモニターの充実。
- ・ネットで簡単に市の取り組み等の情報が得られるようにしてほしい。その上でネットで市民からの意見を言えるような仕組みを作ってほしい。
- ・Twitterのアンケート機能を使って、若い人の意見も聞いてみる。
- ・市民を任意に選出し座談会を開く。
- ・意見をどのように取り入れたのか具体的に示してくださいとよいと思う。
- ・昔のやり方に戻って、目安箱とかやったら面白そうだなと思う。
- ・「市長へのご提案・ご要望」だけでなく、「市民から提案・要望」のバナーを新設し、市民の声を吸い上げ、より良い市政を実現してほしい。
- ・新聞の「みんなの広場」欄のように、一般市民が意見をのべられるようなところを市政だよりに作ってください。
- ・小学生などに対して、市政を考える機会があるといいかと思う。夏休みなどを利用して、「福島市への愛」をテーマとした作文コンクールなどを開催するのも良いと思う。

広報に関して

- ・YouTubeなどをやってる事を知らなかったの、やってる事をもっと広められるように、SNSや市政だよりを相互活用していくといいと思う。
- ・子育てしていると目からの情報よりも耳からの情報だとありがたい。音声や動画の配信を広報して頂きたい。
- ・例えばコロナだったらその専門家のコメントを載せてほしい。
- ・ページの下の方にある広告は必要ないと思う。
- ・ハザードマップの随時更新と最低半年に一度の掲載をお願いしたい。
- ・今回のコロナウィルスの最新情報についてなどの情報を追加広報として配ってもらえるとよかったと思う。
- ・全国大都市などの現地での広報活動が必要だと思う。

《広聴広報課のコメント》

広聴制度に関しては、市民の方が簡単に意見を言えるような仕組みが求められていることが分かる。広報に関しては、コロナウイルス感染症関連の迅速かつ的確な情報発信が多くの方から求められている。

【お問い合わせ】

福島市五老内町3番1号
 福島市政策調整部広聴広報課
 電話：024-563-7488(直通)